

～日本文化研修で「旧伊藤伝右衛門邸・嘉穂劇場」へ行きました。～

九州女子大学所属の短期留学生 10 名は、11 月 24 日（木）に、日本文化研修の一環として旧伊藤伝右衛門邸と嘉穂劇場を訪問しました。

旧伊藤伝右衛門邸は、筑豊の炭鉱王・伊藤伝右衛門と歌人・柳原白蓮が過ごした和洋折衷の豪華な造りの歴史的建築邸宅で、2014 年放映された NHK 朝の連続テレビ小説「花子とアン」で一躍有名になり、この日も何組もの団体で賑わっていました。邸内には案内のボランティアガイドさんが常駐し、各部屋の案内と、伊藤伝右衛門、百蓮の話をしていただきました。ガイドさんは博識で、説明書きにないエピソードなども織り交ぜて案内してくださり、学生たちはガイドさんの説明に興味深く聞き入っていました。中には、『「花子とアン」を是非観たくなりました。』といった感想を寄せる者もありました。また別棟には、写真や文献を展示してあり、説明パネルに書かれた日本語を真剣に読む姿が印象的でした。煌びやかさを保った室内はもちろんです、回遊式の庭園も国の名勝に選ばれるだけあり、とても素敵でした。



嘉穂劇場では、奈落や回り舞台の構造などについて説明を受け、そのあと様々な衣装に着替え思い思いに写真撮影をして楽しみました。お互いの写真を撮りあい、学生同士の親睦もさらに深まったようです。爽やかな秋晴れの下、充実した研修になりました。

